

茂山千五郎家の

わ 和らい 狂言会

この狂言
味わい深い。



大蔵流狂言 **二人袴** ふたりばかま

大蔵流狂言 **素袍落** すおうおとし

2026年 **7月22日** **水**

〔開場〕18:00 〔開演〕18:30

〔会場〕札幌市教育文化会館 大ホール

〒060-0001 札幌市中央区北1条西13丁目

主催 札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)

後援 札幌市、札幌市教育委員会 共催 北海道新聞社 制作協力 LOTUS

チケット 発売日 2026年5月20日(水) 10:00~

〔指定席〕S席 5,000円(税込) / A席 4,000円(税込)

〔2階自由席〕狂言はじめて席 2,000円(税込)

※教文ホールメイト会員はS・A各席500円割引

取り扱い

＞教文プレイガイド ＞チケットぴあ ＞道新プレイガイド

＞セイコーマート ＞市民交流プラザチケットセンター



札幌市教育文化会館

茂山千五郎家の 和らい 狂言会

京都を拠点に活躍する茂山千五郎家では、「お豆腐のような狂言師」という言葉が語り継がれています。いつの世も広く愛され飽きがこない、味わい深い「お豆腐狂言」。その精神のもと、「笑い」ではなくお客様に「和やかな気持ち」になってもらいたい、そんな想いが「和らい」という言葉に込められています。今回は、賑やかでユーモアあふれる狂言の『二人袴』と『素袍落』を上演いたします。茂山千五郎家の「和らい」の世界をたっぷりとお楽しみください。

解説 茂山千五郎

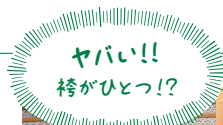
大蔵流狂言

ふたりばかま

二人袴

聳 茂山 竜正
舅 茂山 宗彦
太郎冠者 茂山千之丞
親 茂山 茂
後見 鈴木 実

今日は吉日だからと、婚礼後初めて妻の実家を訪問し挨拶する「聳入り」をすることになった聳は、父親についてきてもらうことにします。舅の家の門前で、聳は父親の手を借りて袴を身につけ家に入り、舅と対面します。ところが、舅の家の太郎冠者が、門前で待つ父親を見つけ、舅はすぐにお呼びしろと伝えます。急いで、聳は自分の袴を父親に渡し、今度は父親が舅と対面します。一人ずつしか現れない親子に、舅はぜひとも一緒に来て欲しいと頼みます。一枚しかない袴、父親と聳の考えたアイデアとは…。儀礼を無事に乗り切ろうと苦心する親子が見どころです。



© Uesugi Haruka

大蔵流狂言

すおうおとし

素袍落

太郎冠者 茂山千五郎
主人 茂山 虎真
伯父 茂山 逸平
後見 鈴木 実

急に伊勢参りに行く事にした主人は、前から約束のあった伯父へ太郎冠者を使わせます。太郎冠者は伯父から饞別をもらおうと、伯父の家へ土産を買わなければならないので、「お供は決まっていない」と言うよう命じます。しかし、伯父に問いただされて、太郎冠者は自分が供に行くと言ってしまい、門出を祝う為に酒を振る舞われ、饞別に素袍まで出されてしまいます。一旦は断りますが、伯父になだめられ頂戴することに。上機嫌に酔って帰る太郎冠者を見つけ主人が叱りますが、酔った太郎冠者は謡まで謡い出し、貰った素袍を主人の目の前に落としてしまいます。その素袍を拾った主人は…。



© Katsura Hideya



茂山千五郎

しげやま せんごろう

3歳の時に『以呂波』のシテにて初舞台。その後『三番三』『釣狐』『花子』『狸腹鼓』を抜く。過去には『花形狂言会』『狂言小劇場』『心・技・体、教育的古典狂言推進準備研修修練磨の会=TOPPA!』また若手能楽師による能楽グループ『心味の会』を主催し、狂言のみならず能楽のファン開拓にも力を注ぐ。現在は『茂山狂言会』『Cutting Edge KYOGEN』、弟茂との兄弟会『傳之会』、落語家・桂よね吉との二人会『笑えない会』を主催し、幅広い年代層へ狂言の魅力を伝える。また上海京劇院・巖慶谷や川劇変面王・姜鵬とのコラボ公演など、他ジャンルとの共演も精力的に行う。2016年 十四世茂山千五郎を襲名。



茂山竜正

しげやま たつまさ

2004年、十四世茂山千五郎の長男として生まれる。3歳の時に『業平餅』の童にて初舞台。その後、2016年『千歳』、2022年『三番三』、2025年『釣狐』を抜く。

大ホールの
舞台上で体験!

体験
ワークショップ

「茂山千五郎の和らい」狂言ワークショップ

2026年 7/23 (木) 13:00~14:30 (約90分)

【会場】教育文化会館 大ホール

狂言の笑い、泣きはどんな発声・姿勢で行うの？
和気藹々とした楽しいワークショップです。

【講師】茂山千五郎、鈴木実

【対象】一般の方(未就学児のみの参加はご遠慮ください)
※参加者は必ず白足袋をご持参ください

【受講料】2,000円(教文ホールメイト会員、および狂言公演チケットをお持ちの方は1,000円)

※ワークショップ実施中、報道あるいは記録用のカメラが入ります。

また、撮影した写真・ビデオは主催者・講師の広報および公開アーカイブとして使用いたします。

※主催者が定める規定による対象者を除き変更・払い戻しはいたしません。



お申込みはこちら お申込み期間 5/15(金)~6/30(火) 先着順 定員20名

チケット発売日 2026/5/20 10:00~

教文ホールメイト先行予約 5/7(木)~12(火)
詳細は教文ホールメイト会員案内をご確認ください。

【指定席】

S席 5,000円(税込)

A席 4,000円(税込)

【2階自由席】

狂言はじめて席(おひとりさま2枚まで)

2,000円(税込)

※教文ホールメイト会員はS・A各席500円引(取り扱いは教文プレイガイドのみ)

チケット取り扱い

詳しくはお買い求めの店舗にてお問い合わせください

▶教文プレイガイド 教育文化会館1階(10:00~17:00)

>チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード 541-979)

>道新プレイガイド

札幌市中央区南1条西1丁目8-2
高桑ビル MARUZEN&ジュンク堂書店札幌店
地下1階(10:00~19:00/火曜定休)
TEL 0570-00-3871

>セイコーマート 店内マルチコピー機
セコマコード:(D26072201) (販売期間:5/20~7/15)

>市民交流プラザ チケットセンター
札幌市民交流プラザ2階
(10:00~18:00/休館日及び水曜定休)

※ご購入方法によって手数料がかかる場合や、お座席をお選びいただけない場合がございます。詳しくはお買い求め店舗にてお問い合わせください。

※未就学児のご同伴・ご入場はご遠慮ください。

※車いす席をご希望の方は、教育文化会館事業課(011-271-5822)までお問い合わせください。

※お申込み後のキャンセル、変更のお問い合わせはお受けできません。

※やむを得ない事情により、出演者等が変更になる場合がございます。なお、出演者の変更による払い戻しは致しません。ご了承ください。

